



HOKULE'A VOYAGE 2007



ホクレア号日本航海記念イベント、6月16日(土)開催!

スターナビゲーションを駆使するハワイの伝統航海カヌー「ホクレア号」が、いよいよ最終寄港地横浜へやってきました!ハワイ州観光局では、この航海のフィナーレを祝って「ホクレア号日本航海記念イベント One Ocean, One People」を6月16日(土)に開催いたします。

ホクレア号の横浜出港前夜に行われるこのイベントは、誰でも入場可能。クルー達と一緒にこの記念すべき航海をお祝いしましょう!!

ホクレア号日本航海記念イベント One Ocean, One People

ホクレア号クルーの参加はもちろん、エイミー・ハナイアリイほかハワイから来日するエンターテイナーによるステージも予定されています。

ハワイ州知事リンダ・リングル氏も来場予定です。

※ 会場の混雑状況によっては入場を制限させていただく場合があります。

日時: 6月16日(土) 16時から18時30分

会場: 横浜港大さん橋国際客船ターミナル 大さん橋ホール

入場料: 無料 ※事前申込みは不要です。

主催: ハワイ州観光局

協力: ヨコハマ・シーサイド・フェスティバル連絡協議会事務局

【お問い合わせ】ハワイ州観光局 TEL: 03-3573-2511



その他にも様々なイベントが開催されます。詳細は、ヨコハマ・シーサイド・フェスティバルのホームページをご参照下さい。<http://www.yokohama-seafes.com/hokulea2007>

「ホクレア号航海プロジェクト」とは

ハワイ語で「幸せの星」と名づけられた伝統航海カヌー「ホクレア号」は、紀元1100年頃にタヒチからポリネシア人がハワイに上陸したときに使用した双胴船を、アメリカ建国200周年記念プロジェクトの一環として再現したものです。古代ポリネシア人は、太平洋に点在する島々、そしてハワイを海図もコンパスも使わずスターナビゲーション(星、月、太陽、風、海鳥などを参考に移動する航海術のこと)を用い、カヌーで往来していたとされています。ホクレア号キャプテンのナイノア・トンブソンは、西洋化によって失われかけたハワイの伝統文化やアイデンティティの確立、異文化交流などを目的に、マイクロネシア経由で日本へ航海してきました。



今年1月19日にビッグ・アイランド(ハワイ島)を出発し、マイクロネシアの島々を経由して、日本8都市に寄港。寄港地は、ハワイへ多くの移民を送り出した沖縄、熊本、福岡、山口(大島)、広島、広島同様原爆を経験した地へ平和を祈念する意味で長崎、えひめ丸事故に追悼の意を込めて愛媛(宇和島)、1881年カラカウア王が明治天皇を公式に訪ねた際入港した神奈川(横浜)となっています。ハワイ~横浜までの総航海距離は約13,386キロにもなります。